

CSアンケート調査結果の概要（地域住民・教職員）

広尾っ子応援団本部

地域住民と教職員の比較では、ほとんどの項目で回答の傾向に差があります。

差があると言えない項目は次のとおりです

○ 地域と学校の関係

1. 子どもを育てるには、地域と学校の連携が必要だ。
2. 地域の活性化は、学校を中心に行うことが必要だ。
3. 学校をよくすることで地域そのものがよくなる。

○ あなたと学校（地域）とのかかわり

1. 学校（地域）のボランティア的な活動に参加したことがある。
2. 学校との関わりや学校との対話に関して、地域を信頼している。

○ あなたの地域の（勤務している）学校

1. 学校には、地域からの提案で始まった学校行事がある。

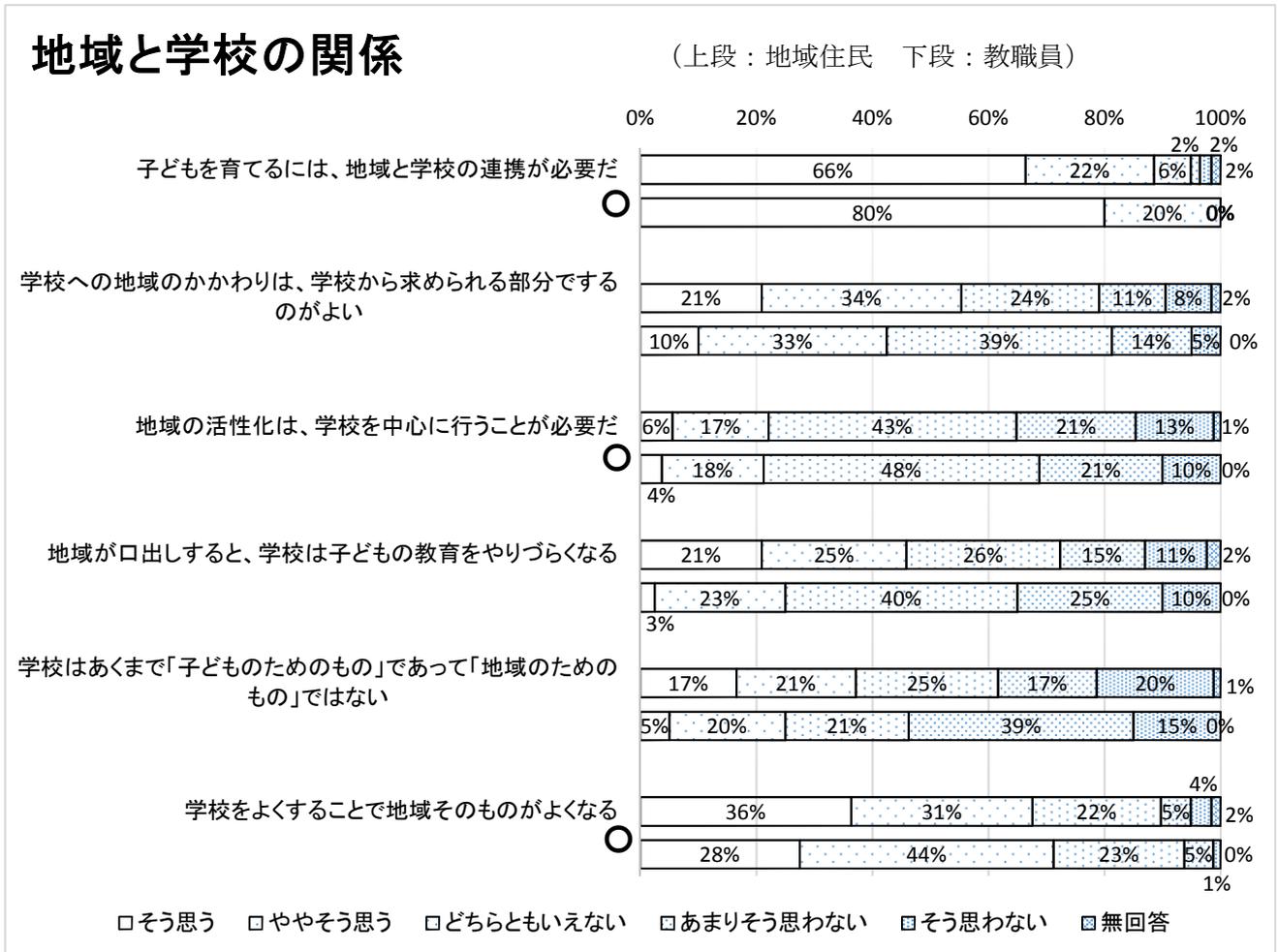
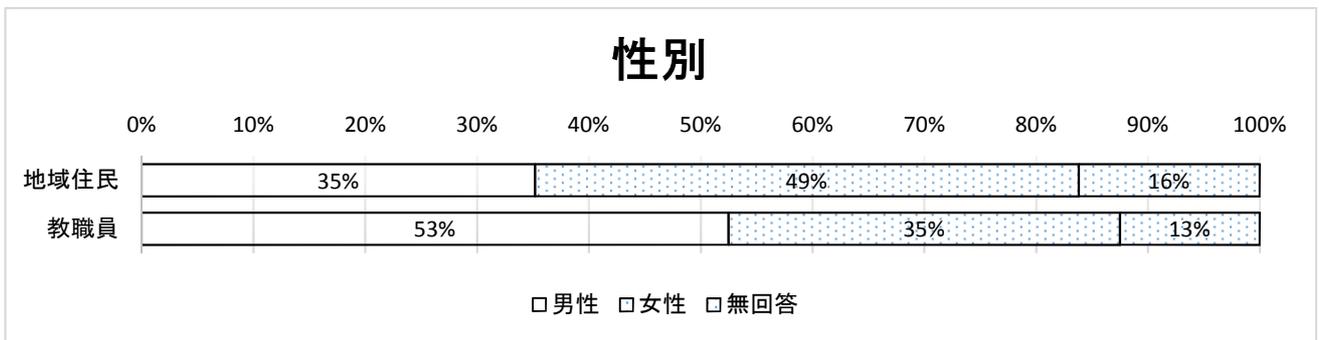
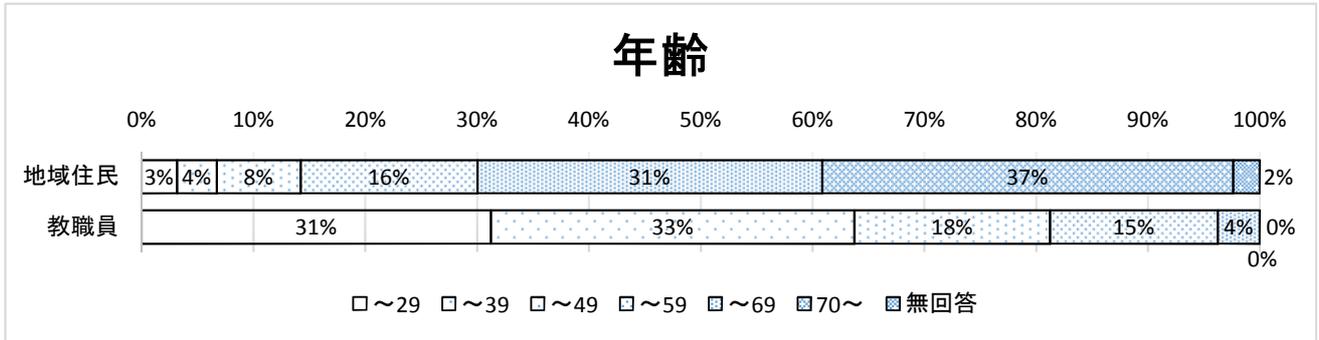
○ 地域が学校の運営に携わる仕組み

1. 地域が、学校の人事（教員の配置や異動など）に意見を述べる。

学校と地域に関するアンケート調査結果（地域住民・教職員）

広尾っ子応援団本部

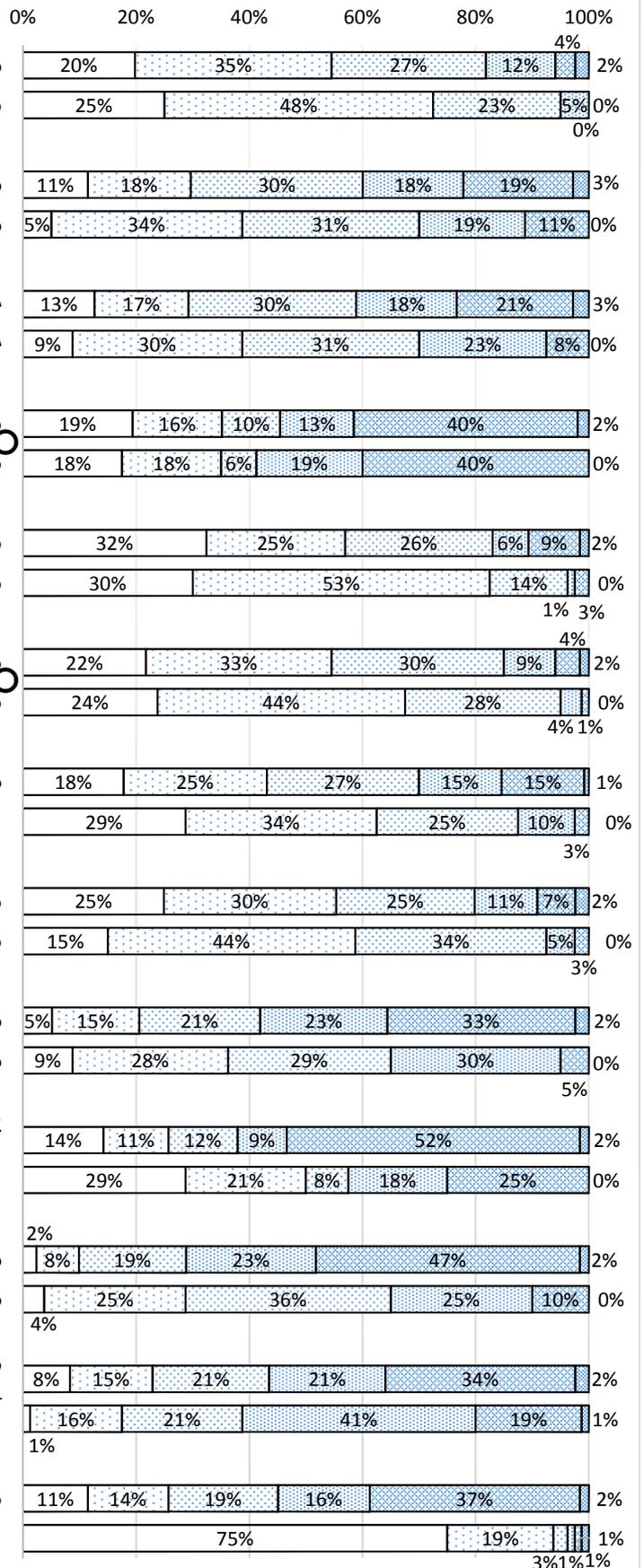
（差があるとは言えない項目に○印を付してあります。）



あなたと学校のかかわり(地域住民)

あなたと地域のかかわり(教職員)

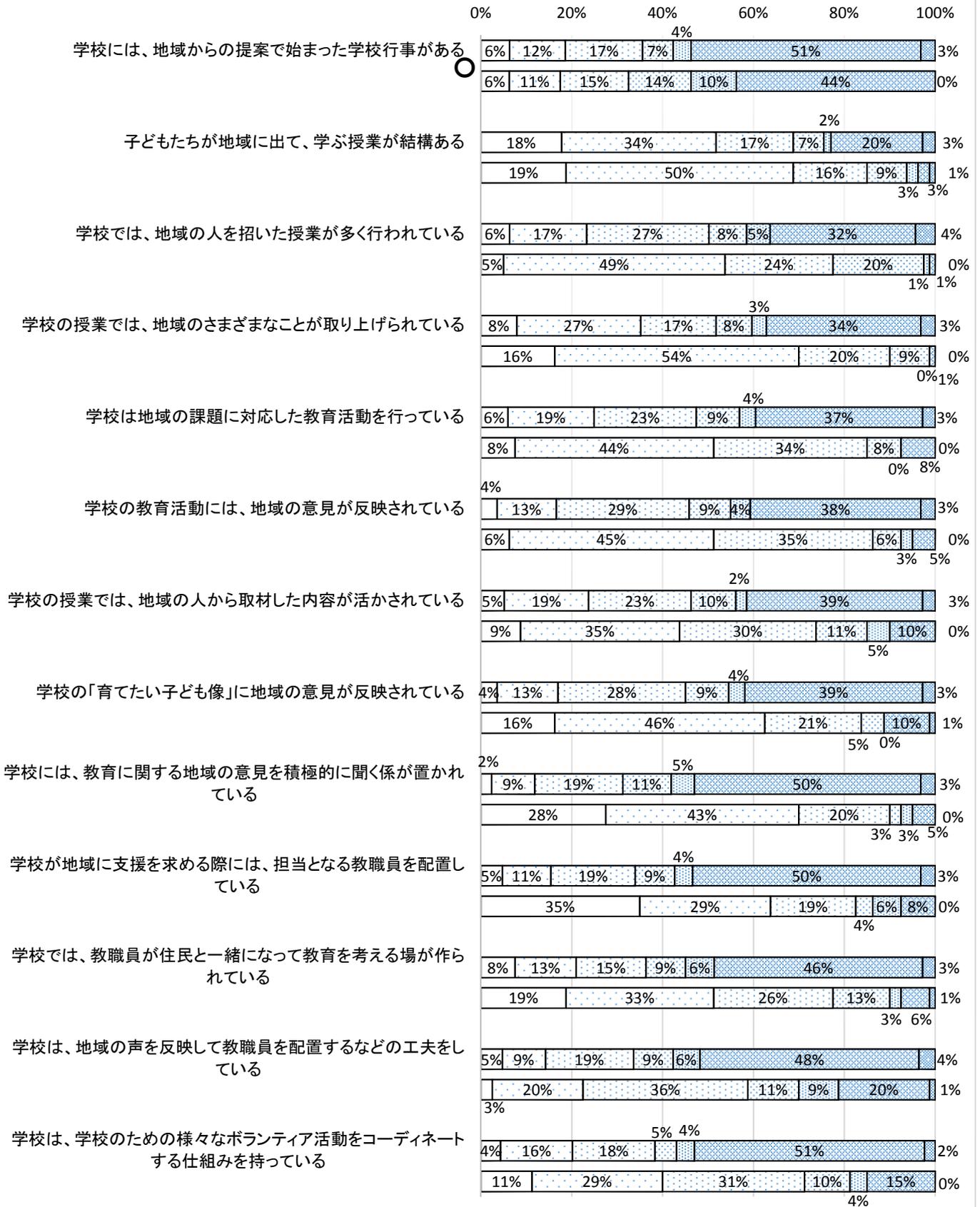
(上段：地域住民 下段：教職員)



当てはまる
 やや当てはまる
 どちらともいえない
 あまり当てはまらない
 当てはまらない
 無回答

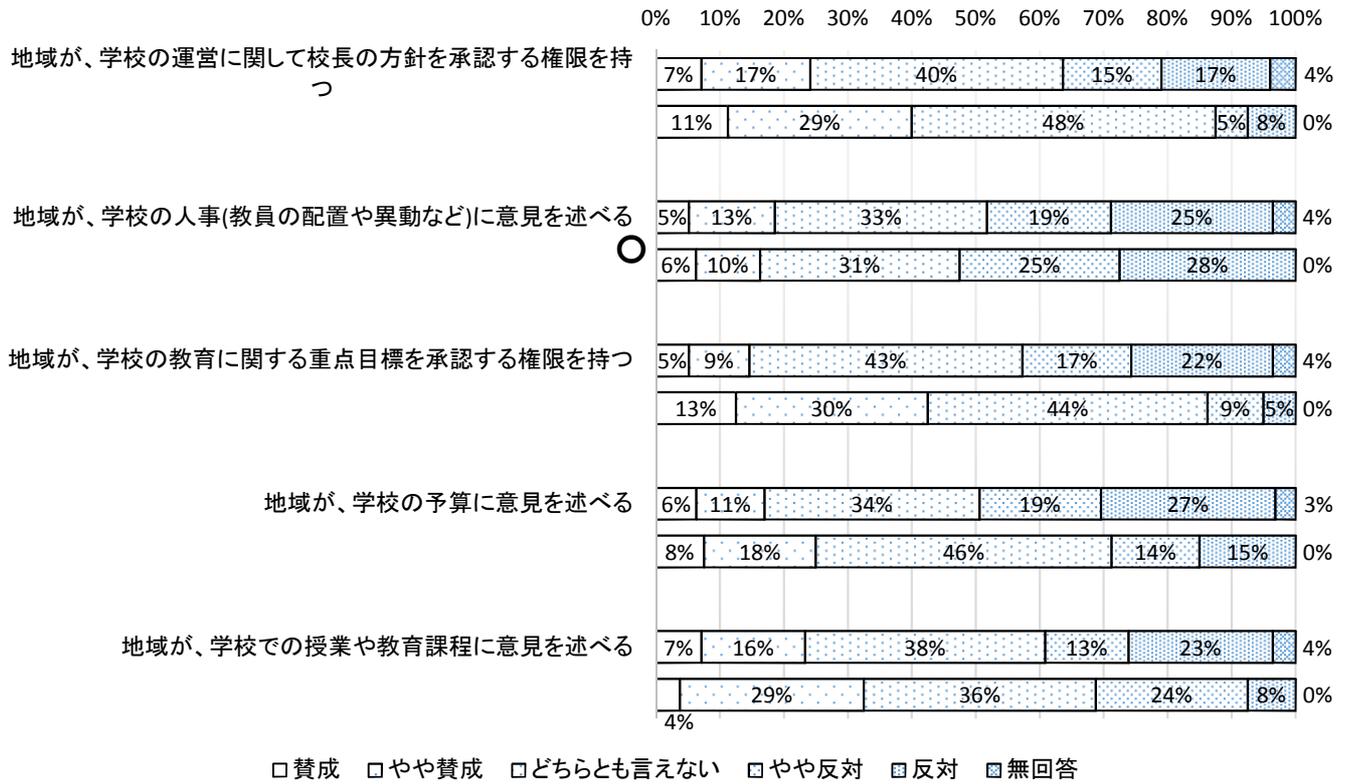
あなたの地域の学校 あなたが勤務する学校

(上段：地域住民 下段：教職員)

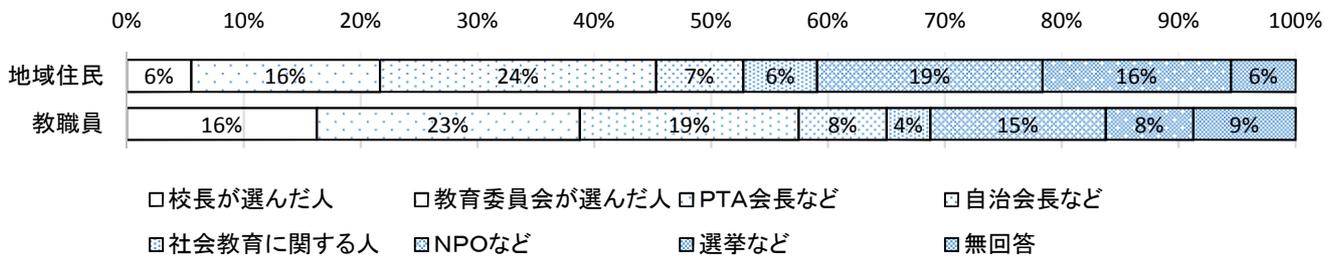


当てはまると思う
 やや当てはまると思う
 どちらとも言えない
 あまり当てはまらないと思う
 当てはまらないと思う
 わからない
 無回答

地域が学校の運営に携わる仕組み (上段：地域住民 下段：教職員)



運営に携わる住民の代表



平成30年度町民アンケートの概要

実施期日	平成30年4月～5月
方法	各町内会経由で配布(地域) 学校で配布・回収(教職員)
質問内容	住民用 40項目 教職員用 40項目
配布数	3,400世帯(平成30年5月現在)
回答者数	住民 689人(20.3%) 教職員 小中77人(100%)
実施	広尾町教育委員会管理課

令和2年度町民アンケートの概要

実施期日	令和2年10月～11月
方法	広報誌折込みで配布(地域) 学校で配布・回収(教職員)
質問内容	住民用 40項目 教職員用 40項目
配布数	3,285世帯(令和2年11月現在)
回答者数	住民 256人(7.8%) 教職員 小中高80人(100%)
実施	広尾っ子応援団本部